



AWA BANK
NEWS RELEASE

2022年7月27日

株式会社 阿波銀行

森繁建設株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、森繁建設株式会社（代表取締役 森本 浩樹、本社：徳島県阿波市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企 業 名	森繁建設株式会社
所 在 地	徳島県阿波市市場町伊月字潺 170 番地
代 表 者	森本 浩樹
業 種	建設業
設 立	1983 年 9 月 12 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年7月27日



森繁建設株式会社 代表取締役 森本 浩樹

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	①(1)すべての社員の健康管理・増進、健康的に働くことのできる職場環境の整備 (2)専門性の高い現場にて、丁寧な社員教育を行い、技術向上・安全配慮に努め、安全衛生パトロールを定期的に実施		
			②(1)年 1 回の健康診断受診率100% (2)月 1 回実施		
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	①(1)廃棄物の発生削減、分別処理・再商品化・再資源化 (2)営業所や倉庫照明のLED化		
			②(1)2030年度までにリサイクル率90%・分別回収率90% (2)2025年度までに100%		
環境・社会・経済	法令情報管理の徹底	業務に関わる新規法令の適用や法令の改正について、常に情報収集に努め、法令順守を徹底します。	①最新の関係法令を遵守し、安心・安全な生活基盤づくりに取り組み、持続可能な循環型社会の構築に貢献		
			②(1)年 1 回法改正を確認し、有効性を検討 (2)年 1 回の研修実施		
社会	社会・地域活動の情報発信の推進	地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします。	①積極的に道路・河川の清掃を行うアドプト活動に取り組み、社員一人一人が地域貢献や環境保全に参加		
			②年 4 回以上の貢献活動への参加		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

